

令和4年 診療科別 疾病順位及び平均在院日数

<内科 2,093人>

順位	ICD10	病名	件数	構成比 (%)	平均在院日数	平均年齢
1	U071	COVID-19	203	9.7	11.7	64.7
2	K635	大腸<結腸>のポリープ	111	5.3	2.2	67.1
3	K803	胆管炎を伴う胆管結石	96	4.6	9.8	74.8
4	C833	びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫	85	4.1	20.3	73.8
5	C341	上葉、気管支又は肺【気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>】	77	3.7	15.9	70.8
6	J690	食物及び吐物による肺臓炎	64	3.1	19.3	84.5
7	K805	胆管炎及び胆のう<嚢>炎を伴わない胆管結石	59	2.8	6.6	74.8
8	C343	下葉、気管支又は肺【気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>】	54	2.6	11.0	74.4
9	K573	穿孔又は膿瘍を伴わない大腸の憩室性疾患	53	2.5	7.8	65.1
10	I208	その他の型の狭心症	50	2.4	3.5	75.5
11	D126	結腸、部位不明【結腸、直腸、肛門及び肛門管の良性新生物<腫瘍>】	39	1.9	2.3	65.7
12	I500	うっ血性心不全	35	1.7	18.3	83.2
13	C220	肝細胞癌【肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>】	32	1.5	6.4	72.0
14	J841	肺線維症を伴うその他の間質性肺疾患	29	1.4	16.0	75.0
15	C250	膵頭部【膵の悪性新生物<腫瘍>】	27	1.3	12.1	76.9
16	J189	肺炎、詳細不明	26	1.2	11.4	76.9
17	I252	陳旧性心筋梗塞	25	1.2	3.3	71.3
18	R18	腹水	22	1.1	5.5	65.9
19	I209	狭心症、詳細不明	20	1.0	3.3	79.2
20	I509	心不全、詳細不明	19	0.9	18.5	80.3

<外科 1,083人>

順位	ICD10	病名	件数	構成比 (%)	平均在院日数	平均年齢
1	C504	乳房上外側4分の1【乳房の悪性新生物<腫瘍>】	83	7.7	6.9	62.6
2	C20	直腸の悪性新生物<腫瘍>	69	6.4	11.2	64.6
3	K409	一側性又は患側不明のそけい<鼠径>ヘルニア、閉塞及びえ<壊>疽を伴わないもの	49	4.5	6.1	71.6
4	K358	急性虫垂炎、その他及び詳細不明	37	3.4	6.1	45.6
5	C187	S状結腸【結腸の悪性新生物<腫瘍>】	36	3.3	20.4	73.4
6	D440	甲状腺【内分泌腺の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>】	32	3.0	6.3	55.7
7	C341	上葉、気管支又は肺【気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>】	31	2.9	11.8	71.3
8	K802	胆のう<嚢>炎を伴わない胆のう<嚢>結石	29	2.7	5.6	66.0
9	C220	肝細胞癌【肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>】	28	2.6	8.2	75.5
10	C501	乳房中央部【乳房の悪性新生物<腫瘍>】	22	2.0	6.8	60.1
10	C502	乳房上内側4分の1【乳房の悪性新生物<腫瘍>】	22	2.0	7.4	61.9
10	J931	その他の自然気胸	22	2.0	9.4	47.6
13	C503	乳房下内側4分の1【乳房の悪性新生物<腫瘍>】	21	1.9	6.6	56.0
14	C73	甲状腺の悪性新生物<腫瘍>	18	1.7	9.9	68.3
14	K565	閉塞を伴う腸癒着[索条物]	18	1.7	13.5	74.9
16	K801	その他の胆のう<嚢>炎を伴う胆のう<嚢>結石	17	1.6	7.7	66.2
16	K805	胆管炎及び胆のう<嚢>炎を伴わない胆管結石	17	1.6	15.5	70.4
18	C343	下葉、気管支又は肺【気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>】	16	1.5	11.6	74.2
18	C505	乳房下外側4分の1【乳房の悪性新生物<腫瘍>】	16	1.5	8.1	63.4
18	K402	両側性そけい<鼠径>ヘルニア、閉塞及びえ<壊>疽を伴わないもの	16	1.5	5.2	66.7

<脳神経外科 352人>

順位	ICD10	病名	件数	構成比 (%)	平均在院 日数	平均年齢
1	I633	脳動脈の血栓症による脳梗塞	52	14.8	17.1	78.5
2	S0650	外傷性慢性硬膜下血腫	37	10.5	13.4	82.4
3	I638	その他の脳梗塞	26	7.4	16.9	78.2
4	I634	脳動脈の塞栓症による脳梗塞	24	6.8	23.9	83.4
5	I635	脳動脈の詳細不明の閉塞又は狭窄による脳梗塞	14	4.0	15.3	75.0
6	I610	(大脳)半球の脳内出血、皮質下	13	3.7	25.7	73.3
7	G408	その他のてんかん	12	3.4	9.1	73.6
8	G459	一過性脳虚血発作、詳細不明	8	2.3	6.9	79.0
8	I671	脳動脈瘤、非<未>破裂性	8	2.3	8.9	67.8
10	C793	脳及び脳髄膜の続発性悪性新生物<腫瘍>	7	2.0	23.3	66.0
10	S0660	外傷性くも膜下出血・頭蓋内に達する開放創合併なし	7	2.0	16.6	68.0
12	I620	硬膜下出血（急性）（非外傷性）	6	1.7	10.2	78.8
12	J690	食物及び吐物による肺臓炎	6	1.7	21.3	83.8
14	H814	中枢性めまい<眩暈（症）>	5	1.4	3.2	80.0
14	S010	頭皮の開放創	5	1.4	8.2	67.0
14	S0600	脳振盪・頭蓋内に達する開放創合併なし	5	1.4	2.8	42.0
17	G912	正常圧水頭症	4	1.1	22.0	69.8
17	I600	頸動脈サイフォン及び頸動脈分岐部からのくも膜下出血	4	1.1	46.5	73.0
17	I639	脳梗塞、詳細不明	4	1.1	4.5	83.3
17	I652	頸動脈の閉塞及び狭窄	4	1.1	3.5	76.3
17	S0620	脳挫傷・頭蓋内に達する開放創合併なし	4	1.1	14.0	84.8

<整形外科 1,492人>

順位	ICD10	病名	件数	構成比(%)	平均在院日数	平均年齢
1	M163	その他の形成不全性股関節症	134	9.0	23.3	66.0
2	S7200	大腿骨頸部骨折	121	8.1	20.0	82.0
3	S7210	大腿骨転子部骨折	101	6.8	19.0	86.4
4	M171	その他の原発性膝関節症	100	6.7	20.8	74.5
5	S5250	橈骨遠位端骨折	91	6.1	4.2	61.9
6	M170	原発性膝関節症、両側性	66	4.4	22.3	76.4
7	G560	手根管症候群	63	4.2	2.3	65.7
8	M161	その他の原発性股関節症	50	3.4	20.6	73.9
9	S3200	腰椎圧迫骨折	29	1.9	13.4	81.7
10	S4200	鎖骨骨折	28	1.9	6.6	43.1
11	S6260	その他の指の骨折	26	1.7	2.9	27.6
12	S5200	肘頭骨折	19	1.3	7.4	48.1
12	S6261	その他の指の開放骨折	19	1.3	8.9	46.6
14	G562	尺骨神経の病変	18	1.2	2.4	56.7
14	M8705	特発性大腿骨頭壊死(骨頭、内顆骨)	18	1.2	19.8	67.9
14	T840	体内関節プロステーシスの機械的合併症	18	1.2	25.7	76.6
17	M162	形成不全の結果としての股関節症、両側性	15	1.0	34.3	57.2
18	S8210	脛骨近位端骨折	14	0.9	15.6	64.9
19	M0696	関節リウマチ・膝関節	13	0.9	54.0	69.0
19	M189	第1手根中手関節の関節症、詳細不明	13	0.9	3.5	66.4
19	S4220	上腕骨近位端骨折	13	0.9	12.4	60.8
19	S4240	上腕骨遠位端骨折	13	0.9	7.5	30.7

<小児科 469人>

順位	ICD10	病名	件数	構成比(%)	平均在院日数	平均年齢
1	P221	新生児一過性頻呼吸	139	29.6	4.5	—
2	P599	新生児黄疸、詳細不明	108	23.0	2.4	—
3	P034	帝王切開分娩により影響を受けた胎児及び新生児	46	9.8	2.7	—
4	P081	妊娠期間に比較して過体重のその他の児	27	5.8	2.6	—
5	P071b	その他の低出産体重(児)のうち、出産体重1500グラム-2499グラムの児	20	4.3	9.6	—
5	P073	その他の早産児	20	4.3	22.8	—
7	P284	新生児のその他の無呼吸	14	3.0	5.3	—
8	P700	妊娠性糖尿病母体の児症候群	9	1.9	2.9	—
9	J209	急性気管支炎、詳細不明	7	1.5	3.7	2.0
10	P920	新生児嘔吐	6	1.3	4.2	—
11	P050	妊娠期間に比較して低体重	4	0.9	2.3	—
11	P701	糖尿病母体から出産した児の症候群	4	0.9	3.3	—
11	P922	新生児の緩慢哺乳	4	0.9	12.3	—
14	A090	感染症が原因のその他及び詳細不明の胃腸炎及び大腸炎	3	0.6	3.3	1.7
14	J121	RSウイルス肺炎	3	0.6	10.0	0.3
14	J205	RSウイルスによる急性気管支炎	3	0.6	5.3	—
14	P051	妊娠期間に比較して低体重・低身長	3	0.6	7.7	—
14	P240	新生児の胎便吸引	3	0.6	7.0	—
14	P704	その他の新生児低血糖	3	0.6	4.7	—
20	A084	ウイルス性腸管感染症、詳細不明	2	0.4	3.0	6.5
20	B349	ウイルス感染症、詳細不明	2	0.4	2.5	—
20	E86	体液量減少(症)	2	0.4	4.0	10.5
20	J069	急性上気道感染症、詳細不明	2	0.4	3.0	—
20	J208	その他の明示された病原体による急性気管支炎	2	0.4	5.0	1.5
20	K522	アレルギー性及び食事性胃腸炎及び大腸炎	2	0.4	9.5	—
20	P002	母体の感染症及び寄生虫症により影響を受けた胎児及び新生児	2	0.4	11.5	—
20	P059	胎児の発育遅延<成長遅滞>、詳細不明	2	0.4	4.0	—
20	P211	軽度及び中等度出生時仮死	2	0.4	11.0	—
20	R11	悪心及び嘔吐	2	0.4	7.5	2.0

<産婦人科 1,095人>

順位	ICD10	病名	件数	構成比(%)	平均在院日数	平均年齢
1	0800	自然頭位分娩	267	24.4	6.9	29.8
2	C56	卵巣の悪性新生物<腫瘍>	95	8.7	8.3	64.4
3	0820	選択的帝王切開による分娩	66	6.0	8.6	34.1
4	C541	子宮内膜【子宮体部の悪性新生物<腫瘍>】	50	4.6	8.7	65.4
4	D27	卵巣の良性新生物<腫瘍>	50	4.6	6.0	41.9
6	D251	壁内子宮平滑筋腫	42	3.8	7.3	45.0
6	N840	子宮体(部)ポリープ	42	3.8	3.0	44.8
8	N812	不(完)全子宮腔脱	24	2.2	8.3	70.6
8	0321	骨盤位のための母体ケア	24	2.2	12.6	32.0
8	0680	胎児心拍数異常を合併する分娩	24	2.2	8.3	28.8
11	0600	切迫早産	22	2.0	26.8	27.6
12	D250	粘膜下子宮平滑筋腫	21	1.9	4.0	46.5
12	O211	代謝障害を伴う妊娠悪阻	21	1.9	12.2	30.8
14	D069	子宮頸(部)、部位不明【子宮頸(部)の上皮内癌】	15	1.4	3.7	38.3
15	D061	子宮外頸部<exocervix>【子宮頸(部)の上皮内癌】	14	1.3	3.6	43.1
16	N801	卵巣の子宮内膜症	13	1.2	7.4	38.9
17	048	遷延妊娠	12	1.1	7.5	32.8
18	D391	卵巣【女性生殖器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>】	11	1.0	6.7	47.8
18	N800	子宮の子宮内膜症	11	1.0	6.2	44.6
18	0021	稽留流産	11	1.0	1.5	35.3

<耳鼻咽喉科 304人>

順位	ICD10	病名	件数	構成比(%)	平均在院日数	平均年齢
1	H912	突発性難聴（特発性）	28	9.2	7.6	57.5
2	D370	口唇、口腔及び咽頭【口腔及び消化器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>】	22	7.2	6.6	52.8
3	G510	ベル<Bell>麻痺	17	5.6	7.9	58.9
3	J36	扁桃周囲膿瘍	17	5.6	7.0	36.4
5	J320	慢性上顎洞炎	13	4.3	7.5	60.8
5	J350	慢性扁桃炎	13	4.3	9.2	29.3
7	J039	急性扁桃炎、詳細不明	12	3.9	7.2	26.6
7	J329	慢性副鼻腔炎、詳細不明	12	3.9	6.8	48.5
9	H813	その他の末梢性めまい<眩暈（症）>	11	3.6	3.7	63.6
10	B022	帯状疱疹、その他の神経系合併症を伴うもの	8	2.6	10.0	54.6
10	R040	鼻出血	8	2.6	6.0	63.3
12	C320	声門【喉頭の悪性新生物<腫瘍>】	7	2.3	5.6	72.4
12	H71	中耳真珠腫	7	2.3	6.7	56.7
12	J324	慢性汎副鼻腔炎	7	2.3	6.7	50.4
15	D380	喉頭【中耳、呼吸器及び胸腔内臓器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>】	6	2.0	5.0	64.8
15	J051	急性喉頭蓋炎	6	2.0	5.5	49.7
15	J303	その他のアレルギー性鼻炎<鼻アレルギー>	6	2.0	6.5	32.2
15	J342	鼻中隔彎曲症	6	2.0	6.3	45.2
19	D487	その他の明示された部位【その他及び部位不明の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>】	5	1.6	5.8	65.2
19	J351	扁桃肥大	5	1.6	8.0	11.4
19	J390	咽後及び副咽頭間隙膿瘍	5	1.6	14.2	75.0
19	Q892	その他の内分泌腺の先天奇形	5	1.6	6.6	49.0

<眼科 56人>

順位	ICD10	病名	件数	構成比(%)	平均在院日数	平均年齢
1	H251	老人性核白内障	44	78.6	2.0	73.5
2	H252	老人性白内障、モルガニー<Morgagni>型	7	12.5	2.3	76.1
3	H063	甲状腺眼症	3	5.4	3.0	48.0
4	H020	眼瞼内反(症)及び(眼瞼)睫毛乱生(症)	1	1.8	3.0	10.0
4	H46	視神経炎	1	1.8	4.0	28.0

<皮膚科 19人>

順位	ICD10	病名	件数	構成比(%)	平均在院日数	平均年齢
1	C506	乳腺腋窩尾部<Axillary tail of breast>【乳房の悪性新生物<腫瘍>】	4	21.1	2.0	90.0
2	A480	ガスえ<壊>疽	1	5.3	5.0	55.0
2	B022	带状疱疹、その他の神経系合併症を伴うもの	1	5.3	8.0	66.0
2	B027	播種性带状疱疹	1	5.3	9.0	68.0
2	B029	带状疱疹、合併症を伴わないもの	1	5.3	7.0	74.0
2	C444	頭皮及び頸部の皮膚【皮膚のその他の悪性新生物<腫瘍>】	1	5.3	8.0	58.0
2	C445	体幹の皮膚【皮膚のその他の悪性新生物<腫瘍>】	1	5.3	4.0	74.0
2	C809	悪性新生物<腫瘍>、原発部位詳細不明	1	5.3	2.0	90.0
2	D045	体幹の皮膚【皮膚の上皮内癌】	1	5.3	4.0	78.0
2	D046	上肢の皮膚、肩を含む【皮膚の上皮内癌】	1	5.3	2.0	95.0
2	L031	(四)肢のその他の部位の蜂巣炎<蜂窩織炎>	1	5.3	10.0	94.0
2	L510	非水疱性多形紅斑	1	5.3	8.0	35.0
2	L512	中毒性表皮え<壊>死剥離症[ライエル<ライル><Lyell>病]	1	5.3	33.0	85.0
2	M7265	殿部壊死性筋膜炎	1	5.3	7.0	56.0
2	S878	下腿のその他及び部位不明の挫滅損傷	1	5.3	16.0	21.0
2	T212	体幹の第2度熱傷	1	5.3	18.0	85.0

<泌尿器科 508人>

順位	ICD10	病名	件数	構成比(%)	平均在院日数	平均年齢
1	C61	前立腺の悪性新生物<腫瘍>	121	23.8	6.6	74.2
2	N201	尿管結石	51	10.0	6.1	68.2
3	C66	尿管の悪性新生物<腫瘍>	34	6.7	7.6	74.4
4	N132	腎結石性及び尿管結石性閉塞を伴う水腎症	30	5.9	8.6	75.5
5	N133	その他及び詳細不明の水腎症	26	5.1	5.8	83.5
6	C65	腎盂の悪性新生物<腫瘍>	25	4.9	9.8	72.2
7	C672	膀胱側壁【膀胱の悪性新生物<腫瘍>】	22	4.3	9.8	76.6
8	N131	尿管狭窄を伴う水腎症、他に分類されないもの	18	3.5	5.6	65.2
9	C674	膀胱後壁【膀胱の悪性新生物<腫瘍>】	13	2.6	9.1	72.6
10	N185	慢性腎臓病、ステージ5	12	2.4	35.0	80.3
11	C675	膀胱頸部【膀胱の悪性新生物<腫瘍>】	10	2.0	8.2	67.7
12	N10	急性尿細管間質性腎炎	9	1.8	9.4	72.1
13	C671	膀胱円蓋【膀胱の悪性新生物<腫瘍>】	7	1.4	6.1	79.4
13	N40	前立腺肥大(症)	7	1.4	8.3	73.1
13	N433	精巣<睾丸>水腫、詳細不明	7	1.4	8.6	67.0
16	C673	膀胱前壁【膀胱の悪性新生物<腫瘍>】	6	1.2	5.3	70.7
16	C676	尿管口【膀胱の悪性新生物<腫瘍>】	6	1.2	7.5	70.5
16	N200	腎結石	6	1.2	6.8	58.0
19	C64	腎盂を除く腎の悪性新生物<腫瘍>	5	1.0	18.0	72.2
19	C670	膀胱三角【膀胱の悪性新生物<腫瘍>】	5	1.0	6.2	72.8
19	C679	膀胱、部位不明【膀胱の悪性新生物<腫瘍>】	5	1.0	5.2	70.6
19	N328	その他の明示された膀胱障害	5	1.0	25.6	82.2